

示談書

被害者〇〇〇〇（以下「甲」という）と、〇〇〇〇（以下「乙」という）とは、XXXX年XX月XX日、株式会社〇〇〇〇内にて発生したセクハラ事件（以下「本件」という）について、次のとおり示談をした。

第1条（謝罪）

乙は、甲に対して、〜〜〜という行為をし、多大なる精神的苦痛を与えたことを認め、深く謝罪する。

第2条（示談金とその支払方法）

- 乙は、甲に対して、本件の示談金として金〇〇円を支払うものとする。
- 乙は、甲に対して、前項の金員を、XXXX年XX月XX日限り、甲の指定する金融機関口座へ振込送金する方法により支払う。なお、振込手数料は、乙の負担とする。

第3条（接触禁止）

乙は、甲及び甲の家族に対して、対面、電話、メール、LINE、その他いかなる方法によっても、業務上の必要性のある場合を除いては接触しないことを確約する。

第4条（宥恕文言）

甲は、本件について乙の謝罪を受け入れ、本件を許し、乙に対する刑事処罰を望まない。

第5条（守秘義務）

甲及び乙は、本件の経緯、本示談書作成の経緯及び内容について、正当な理由なく、第三者に漏洩、口外しないことを確約する。

第6条（清算条項）

甲及び乙の間には、本示談書に定めるものを除いて、何らの債権債務も存在しないことを相互に確認する。

XXXX年XX月XX日

(甲) ○ ○ ○ ○ 印

(乙) ○ ○ ○ ○ 印